

社協の広報 12

2022

福祉のかわ 

Welfare Kinokawa 第205号

ふだんのくらしのしあわせを考える
(2ページに福祉共育関連記事掲載)

社会福祉法人
紀の川市社会福祉協議会

〒649-6111

和歌山県紀の川市桃山町最上1253番地2

桃山保健福祉センター内

電話 (0736)66-11211・FAX (0736)66-27511

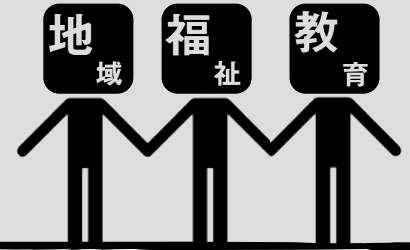
代表E-mail : info@kinokawashishakyo.jp



社協がすすめる福祉教育は、 「地域と共に育ちあえる」ふくしの学び場です。

社協では、児童や生徒などを対象とし、みんながお互いのことを理解し合う福祉の心を育てる福祉教育を実施しています。

「ふだんのくらしのしあわせ」の実現に向けて人との関わり方、人・地域とのつながりの大切さを学び、自分にできることは何かを考えるお手伝いをしています。



まなぶ。

自分たちが暮らす地域のことを学んだり、思いやりの気持ちを持って、ともに支え合っていくことの大切さを学びます。



①

気づく。

グループワークやカードを用いたゲームを通し、「お互いの思いやり」の心を育てます。



②

体験する。

障害者スポーツ「ボッチャ」や車いす・アイマスク体験など、地域の方々と交流しながら学びます。



④

出会う。

地域の方々との出会いの中から、同じ地域で「ともに生きる」ことを学んでいきます。



③

▲①地域の一員として、助け合いながら生きていく「おたがいさま」のまちづくりについて学びました。(東貴志小) ②グループワークにて相手の立場に立ち困りごとを考え、自分に何ができるのかを気づききっかけ作りをしました。(調月小) ③市障害福祉課と連携し、手話サークルそよごの皆さんと一緒にクラブ活動を通し手話を学びました。(安楽川小) ④市身体障害者連盟の皆さんと「ボッチャ」を通し交流を深めました。(貴志川中)

学校や地域での福祉教育のお手伝いをさせていただきます。(社会福祉協議会 ☎66-1211)

＜実施までの流れ＞

- ①社会福祉協議会にお問い合わせください。
- ②事前に担任の先生や代表者と打合せを行います。
※学びの位置づけ・目的などについて伺い、プログラムを作成します。
- ③福祉教育本番を迎え、社協から職員を派遣します。

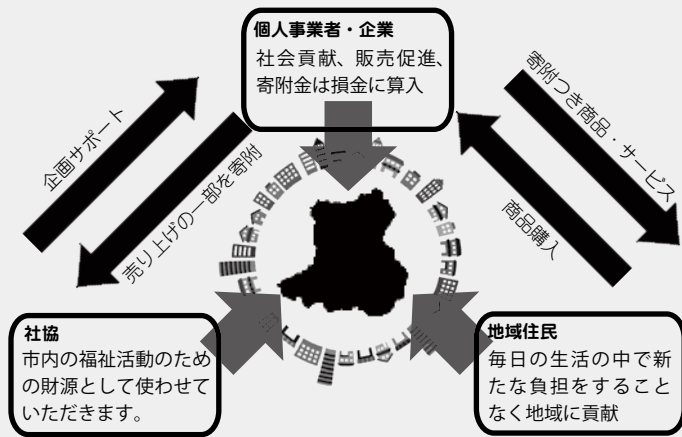
個人事業者、企業の方々へ



寄附つき商品事業 募集中

このプロジェクトは、『提供する商品やサービスを通じて、社会貢献につなげる新たなしくみづくり』です。

寄附つき商品を販売することで、企業は販売促進と社会貢献につながり、それが本会を通じ、紀の川市の地域福祉のための財源となるという「企業～地域住民～社協」の新たな関係構築を目指します。



協力企業・事業者を紹介



◆食楽呑楽処いわき 様

商品：「至福の生ビール」

(各人1杯目注文の売上げに
応じてご寄附いただけます。)

今年5月からスタートしました、このプロジェクトに現在4社のご協力をいただいています(5ページに協力企業・事業者名を掲載)。

このプロジェクトに関するお問い合わせは、社協(☎66-1211)まで。

生活支援コーディネーター通信14号

『ほっとひと息』どうですか

11月17日、ドッグカフェ Momo&Taro に協力いただき、つどいカフェがオープンしました。現在介護されている方や当事者、これからの介護に不安を感じている方など、誰もが気軽に立ち寄ってお話できる場でもあります。専門職や福祉関係者も参加しますので、ドリップコーヒーを飲みながら一緒にあたたかな時間を過ごしませんか。(5ページに次回日程を掲載しています。)



カフェと言う空間で自然と会話はずみ、新たな交流が生まれました。

粉河中学校 赤い羽根共同募金活動

粉河中学校の生徒会と生徒ボランティアが11月8日から4日間、登校時間に合わせ校舎前で、また最終日にはオークワ粉河店前、松源粉河店前で募金を実施。「募金の協力をお願いします」と呼びかけると、生徒や地域の方が笑顔で応じていました。生徒会長の桜木愛花さんは、「地域の方は優しい人が多く、共同募金を通じて、少しでも紀の川市のお役に立てれば」と話してくれました。



皆さんからの思いやりがたくさん集まりました。

高校生に『防災』の大切さを伝える

11月4日、貴志川高校で防災スクールが開かれ、貴志川福祉防災ボランティア会会員16人が指導役として参加。1、2年生170人を対象に和歌山県が開発した『きいちゃんの災害避難ゲーム』を通じ、これまでの経験や知識を活かして日常での災害への備えを伝えました。防災について学んだ生徒は、「ゲームを通じて、防災への事前準備の重要性と日頃からの地域の方々とのつながりの大切さを再認識できました」と話してくれました。



助言に耳を傾け、熱心に取り組む生徒たち



～企業の社会貢献活動～

株式会社ダイナムは、企業活動を通し、積極的な社会貢献活動を実施されています。昨年の『マスク不足』の時期には、同社貴志川店から本会が実施したマスクバンクへ手作りマスクを提供いただきました。

このほど、ファン感謝祭の景品（食料品・生活雑貨など）41点をご寄附いただきました。品物は、市内の子ども食堂にお届けしたり、地域福祉活動で活用させていただきます。

西貴志小学校 エコキャップ運動

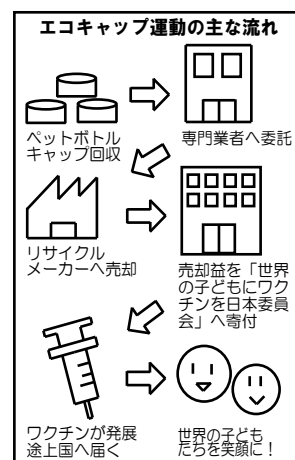
このほど、西貴志小学校代表委員（5・6年の学級委員、児童会）の12人が中心となり、呼びかけを行い1年をかけて集めたエコキャップ約207kgが届きました。児童長の徳富壮真くんは「エコキャップ運動で世界の子もたちにワクチンをお届けることができる」と知り、がんばって集めました。」

と話してくれました。

今回集まったキャップは、約52名分のワクチンになります。



西貴志小学校代表委員のみなさん



ワンポイント手話

しゅわっ

【12月の手話】

12 (月)

手話

『手話』は、人と人とをつなぐコミュニケーション手段のひとつで、「手で表すことばであり、目で見ることば」です。このコーナーでは、簡単な手話の表現方法をご紹介します。

Lesson134 「サンタクロース」・「みかん」・「いちご」

「サンタクロース」



左手拳を左肩の前に置き、丸めた右手をあごから握りながら下ろす

「みかん」



左手のつまみの指先に右手の指先をつけて短く二方向に引き下ろす

「いちご」



右手5指で鼻をつまむ

※この表現は、財団法人 全日本ろうあ連盟より引用
※ろう者によって表現は異なります。

重要なお知らせ

本紙に掲載の催しは、新型コロナウイルス感染症に関係する今後の状況により中止、延期になる場合があります。最新情報は、社協（66-1211）へお問い合わせください。

◎気軽なつどい場 カフェ ほほえみの和

毎月第1木曜日オープン

- ・とき
12月1日（木） 1月5日（木）
13時30分～15時30分
- ・ところ
社協粉河支所 1階大会議室

カフェ ほほえみの和 竜門ですよ

毎月第3木曜日オープン

- ・とき
12月15日（木） 1月19日（木）
13時30分～15時30分
- ・ところ
竜門児童館

◎介護者サロン

いちごカフェ（毎月第2水曜日）

- ・とき
12月14日（水） 1月11日（水）
10時～15時
- ・ところ
貴志川保健福祉センター
2階小会議室①

とんまか喫茶（毎月第3水曜日）

- ・とき
12月21日（水） 1月18日（水）
10時～12時
- ・ところ
社協粉河支所 2階会議室C

つどいカフェ（毎月開催）

- ・とき
12月21日（水）
13時30分～15時
 - ・ところ
ドッグカフェ MonogTaro
- ※人数に制限がありますので、事前に社協へお申し込みください。

蛍の里からこんにちは

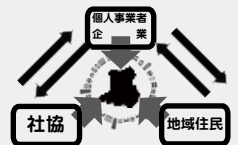
10月下旬、蛍の里にアサギマダラが訪れてくれました。そのことを利用者の町田勇輔さんが「小さな幸せ」という記事にしてくれましたので、紹介します。（6ページにアサギマダラの写真を掲載）

「小さな幸せ」

小さな幸せはきつと日常にあふれています。私たちは大きな大きな幸せを、秋を見つけました。昨秋に植えたフジバカマに花が咲きどこからとなくこの蛍の里に二匹のアサギマダラが訪れてくれ、羽根を休め蜜を吸う4日間（10月22日～25日）でした。来年は何匹来てくれるか楽しみです。

寄附つき商品事業 協力企業・事業者紹介

- ・株式会社 大瀧商店 様
- ・トップみやした 様
- ・有限会社 中川工作所 様
- ・食楽 呑楽 処いわき 様



電話訪問の日程（社協粉河支所）

12月は、**14**（水）**15**（木）の予定です。

お困りの事など、お気軽にお申し付けください。
お問い合わせ ☎73-8863

寄附御礼

志として

- 打田支所 株式会社 大瀧商店 様
- 貴志川支所 株式会社 和歌山式典 様

まごころを
ありがとうございました

社協では随時ご寄附の受付をしております。いただいたご寄附は、市内の地域福祉推進に活用させていただきます。
また、介護用品や食事サービス食材等もたくさん寄附していただき、地域福祉事業に活用させていただいておりますが、紙面の都合上お名前掲載を割愛させていただきます。

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします
（お年寄りや障がいのある人、子育て中の人など、助けが必要なお人や被災地支援に活用されます）
紀の川市共同募金委員会では、グッズ募金も、200円以上2千円未満の寄付は、赤い羽根共同募金にさせていただきます。

社会福祉協議会本所
ならびに各支所で
受け付けています

今月は、号外で赤い羽根共同募金についてイラストを描いてくれました。



※今月のリサイクル掲示板の登録状況は、紙面の都合で割愛いたします。

最新情報は、ホームページをご覧ください。社協（66-1211）へお問い合わせください。

相談所開設

秘密は厳守します

相談は無料お気軽にご相談ください！

心配ごと相談

相談日	場所
12月6日 ☑	社協粉河支所
12月13日 ☑	那賀保健福祉センター
12月20日 ☑	桃山保健福祉センター
1月4日 ☑	貴志川保健福祉センター
1月10日 ☑	市役所本庁南別館

相談時間：13時30分～15時30分
 予約の必要はありません。
 どんなことでもかまいませんのでお気軽にご相談ください。

司法書士相談のお知らせ 予約☎073-422-4272

相談日	場所
12月14日 ☑	那賀保健福祉センター

相談時間：13時～16時
 司法書士会では、司法書士無料相談を実施しています。
 定員6名で、電話予約制になっています。
 (相談時間) 1人約30分

※次回は、1月11日(水) 桃山保健福祉センターにて。
 ※不動産・会社登記、相続・贈与・遺言、成年後見、借金・消費者問題、裁判・家事手続(認定司法書士は、簡易裁判所の事物管轄「140万円以下」の民事事件の法律相談や代理に限る)

弁護士相談 予約☎66-1211

相談日	場所
12月28日 ☑	市役所本庁南別館

相談時間：13時～16時
 予約受付：12月12日(月) 9時から
 ◎定員：先着8名 ◎相談時間：1人約20分

※次回は、1月25日(水) 社協粉河支所で開設します。
 予約は、1月10日(火) 9時から受付します。

県民相談のお知らせ 予約☎073-441-2356

相談日	受付開始日
12月6日 ☑	11月22日 ☑
12月16日 ☑	12月2日 ☑
1月6日 ☑	12月23日 ☑

県では、弁護士無料相談を実施しています。
 定員9名で、電話予約制になっています。
 (予約時間) 9時～17時30分

頭の体操 中央のマスに、下の漢字を参考にして熟語を仕上げましょう。
 また、残った漢字でできる四字熟語を答えましょう (提供M. T)



【信、年、品、備、福、春、和、準、月、迎】

四字熟語

--	--	--	--

	幸	
大	↓	福
	袋	耳

	部	
上	↓	質
	物	

	自	
確	↓	用
	頼	

	平	
中	↓	服
	解	

	霜	
満	↓	夜
	収	

	越	
新	↓	玉
	始	



蛭の里に飛来したアサギマダラ (町田勇輔さん撮影)

紀の川市社会福祉協議会

連絡先一覧

本所/桃山支所
 桃山保健福祉センター内
TEL 0736-66-1211(本所)
TEL 0736-66-1200(支所)
FAX 0736-66-2751

打田支所
 市役所本庁南別館内
TEL 0736-77-0859
FAX 0736-78-2177

那賀支所
 那賀保健福祉センター内
TEL 0736-75-9060
FAX 0736-75-9030

粉河支所
TEL 0736-73-8863
FAX 0736-73-7875

貴志川支所
 貴志川保健福祉センター内
TEL 0736-65-2552
FAX 0736-64-3964

紀の川市の高齢化率と出生者

- 令和4年10月末現在 (前月比)
- ◎人口：60,022人 (-50人)
- ◎65歳以上の高齢者：20,130人 (-14人)
- ◎高齢化率：33.5% (±0%)
- ◎10月の出生者数：15人

※紀の川市の人口は外国人住民を含めた数値です。
 ※65歳以上高齢者数と高齢化率には外国人登録者は含まれておりません。